

令和3年度 経営発達支援計画実施評価表

白川町商工会

区分	項目	事業の目標	評価
I. 経営発達支援事業の内容	1. 地域の経済動向調査に関すること	他機関等の経済動向調査を活用した動向調査と、白川町カード会のデータにより白川町の消費者動向の調査を行い、分析結果をレポートにまとめて管内小規模事業者にも周知説明し、事業所の事業計画策定への動機付けを図ります。	C
	2. 経営状況の分析に関すること	経営分析対象事業者の掘り起しを行って経営分析を実施し、その分析データをまとめて経営課題等を明確化にして事業者にも説明し事業計画策定への誘導を図ります。	B
	3. 事業計画策定支援に関すること	経営指導員等並びに専門家により、事業計画策定支援を5年間に亘り実施します。	A
	4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	事業計画策定した全事業所に対して、経営指導員等並びに専門家による伴走支援を行い、売上・利益の増加を図ります。	A
	5. 需要動向調査に関すること	管内小規模事業者が扱う商品等について、消費者の動向調査を実施しそのデータを分析して小規模事業者にもフィードバックし商品改良等に繋げていきます。	C
	6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	小規模事業者の販路拡大を目的に、マスメディアの活用、SNSの活用、商談会並びに展示会への出展などの支援を実施します。	C
II. 地域経済の活性化に寄与する取組	7. 地域経済の活性化に寄与する取組	白川町と連携を図り、町内の消費増加を目的に「白川町カード会」の運営を支援する。また、後継者育成を目的に結婚促進事業の「ハートフル事業」を支援します。	A

- 評価基準
- A：目標を達成することができた（100%以上）
 - B：目標を概ね達成することができた（80～99%）
 - C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）
 - D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）